

2017岡山市芸術祭

# 岡山市民の文芸

第49回岡山市民文芸祭受賞作品

# ジユニアの部

## 【詩】

◎岡山市長賞

### ぼうけん

東郷 福太郎

(就実小一年)

ぼくにはひみつきちがある。  
じいじの山にぼくがつくつた。  
おおきいひみつきち。  
ぼくはいつもひみつきちであそんでいる。  
ひみつきちの上にある木にはでかいめんたまがぶらさがっている。  
ぼくがみつけてきて、木にくくりつけた。  
「これはからすよけの目ん玉じや。ようみつけてきたのう。」  
じいじがほめてくれた。  
ぼくはうれしかつた。  
むねがわくわくした。

山のむこうにはなにがあるんだろう。  
ぼくはしらべにいった。  
大きい石があつた。  
はい車が2だいあつた。  
いろんな木があつた。  
大きい木、ちいさい木、ねこみたいな木。  
きのことしいたけもあつた。  
「あれはどくきのこだ。」  
と、ぼくはおもつた。

犬のこえがした。  
ぼくはきゅうにこわくなつた。  
どくきのこがうごきそうちだつた。  
こわいむしができそうちだつた。  
木がこえをだしそうだつた。  
ぼくはじいじのかおをおもいだして、なきそうになつた。  
「男ならなくな。」  
というじいじをおもいだした。  
そうしてぼくはまたあるいた。

「福太郎。」

じいじのこえがした。

じいじのかおを見ると、ぼくはなきそうちだつたけど、男だからなかなかつた。  
がんばつてかえつてきた。

あわ

越 智 幸祈郎

(岡大附中一年)

昨日水面に小さなあわを見つけた  
小さな小さなあわ

またあわを見つけた  
今度は水面じゃない  
目に見えないあわ  
あわの中には悪口がたつぱり

昨日見つけたあわは  
となりのあわとくつついた  
またくつついた  
さらにくつついた  
どんどんどんどんくつついて…

はじけた  
きれいな空気があわからもれた  
とてもきれいだった

もうひとつあわ  
人間のあわ  
よごれている  
今はまだ

でも人間は夢見ている  
これから何年かかるか分からなければ  
きれいな空気がつまつた  
大きな一つのあわが地球に見つかると

昨日見た水面のあわのよう

## 空とどぶザリガニ

野 村 晃 平 (就実小二年)

(就実小二年)

うわつ ザリガニがとんでも

学校からかえる時

花だんで ふしぎな生きものを見つけた

ザリガニみたい

ハチみたい

見たことない虫だ

けがあつて 黄色と黒のしまもようで

ピュン、ピュンと花から花へとびまわつてた

トランペットみたいな形の小さな白い花の中

ときどきとんだまま とまつて

花のみつをすつてた

家にかえつてしらべたら

スズメガのなかまだつた

名前は オオスカシバ

はねはセミみたいにとう明だ

だからとんでもる時は羽が見えない

オオスカシバは ガなのに

ハチみたいにとんだり

ザリガニみたいな形をしていたりして

かつこいいしおもしろい

ぼくはオオスカシバみたいなとう明な羽がほしい

見えない羽すごくはやくうごかして

ひこうきについていきたい

おか山じょうの上を見てみたい

ともだちにもおなじ羽があつたらしいな

空中おにごっこがしたい

空中リレーもしたい

## 【短歌】

### ◎岡山市長賞

該当作品なし

### ◇岡山市教育委員会教育長賞

セミたちの大合唱に割り込んだメトロノームがすずしげに打つ  
河本 凜（妹尾中二年）

赤とんぼ真っ赤の夕日の目の前でゆれて光ったガラスのつばさ  
見延直生（桑田中二年）

## 【俳句】

### ◎岡山市長賞

玄関にどしりと座る蚊遣り豚  
染宮汐里（朝日塾中等教育二年）

### ◇岡山市教育委員会教育長賞

青い空飛行機雲を切るつばめ  
山手結太（浮田小六年）

帰省する友を待ちわび予定組む  
大西隆広（岡大附中一年）

## 【川 柳】

### ◎岡山市長賞

まつ白なノートに書いたぼくのゆめ

### ◇岡山市教育委員会教育長賞

炎天下ボールボーイで走る僕

さうそくと自転車こいだ君の名は

長谷川佑透

三浦良太（福田小二年）

山脇瑠華（岡大附中一年）